

暗闇の中で



光ひとつない真っ暗闇を体験したことはありますか？「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」というソーシャルエンターテインメントではそれが体験できます。以前は常設の施設がありましたが、現在は各地で期間限定開催をしており、主に企業向けのワークショップが主になっています。

2時間程ただ暗闇を歩くだけですが、人生で最も素晴らしい体験のひとつでした。その時は8名程のグループで、自己紹介をしました。グループには必ず1人の視覚障がい者のガイドさんがつき、ひとりひとつ自分の背丈に合った白杖を選びます。ガイドさんからは「何かするときには、自分の名前と行動を口にする事」「何かを触るときには手の甲で触る事」をアナウンスされました。説明が終わると暗闇の中へ。自分の目の前に真っ黒な壁があるような感覚で、一步踏み出すのも怖いのです。暗闇の中でブランコに乗ったり、楽器を演奏したり、手紙を書いていくうちに五感が研ぎ澄まされます。

暗闇の中のカフェにみんなで行きました。カフェのスタッフも視覚障がい者で、メモを取らずに8人分のオーダーを取り、金銭授受をしていたことに感動しました。どのお札かすぐにわかるんですね。シャンメリーを頼み、グラスに顔を近づけると、炭酸のシュワシュワが顔に当たり、とてもワクワクしたのを覚えています。グラスを持つにしても、このグラス自体が重いのか、それともたくさん入っているのかを考えます。今思い出すとその店内は赤い壁のイメージです。その感覚も不思議ですね。

視力が弱いこと自体が障害なのではなく、それによってできないことがあることを障害であると気付きました。健常者である私たちは暗闇の中では無力でした。暗闇の中でガイドさんたちはとても心強く、見えるはずの私たちに見えていないものが、ガイドさんたちには見えていました。

いつかハリオサイエンスのメンバー全員で体験したいです。暗闇の中は怖かったですが、2時間程暗闇にいと、暗い中でも奥行を感じるようになります。

HARIO
SCI.
NEWS
VOL.75

HARIO

ハリオサイエンス 株式会社

〒110-0008 東京都台東区池之端 3-1-25

TEL:03-5832-9571

FAX:03-5832-9572

sales@harioscience.com

1個から買えます



HARIO SCI.
ONLINESHOP

次号予告
「展示会出展」

